



株式会社マンダム
〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5番12号
<http://www.mandom.co.jp/>

News Release

報道関係各位

2007年（平成19年）8月30日

マンダムより、大人の女性のための初のエイジングヘアケアブランド
『Produce（プロデュース）』から「髪色輝くヘアカラー」誕生
郷ひろみさんがあの「青い珊瑚礁」を熱唱！！
女性誌で人気のカリスマ主婦モデル・富田リカさんとCM初共演
新TV-CM「街かど」編
2007年9月8日（土）より全国オンエア開始

株式会社マンダム（本社：大阪府大阪市、社長執行役員：西村元延、以下マンダム）では、毛髪加齢研究をもとに生まれた、大人の女性のエイジングヘアケアブランド『Produce（プロデュース）』から「髪色輝くヘアカラー」を、2007年8月27日（月）に全国で新発売いたしました。それに伴い、アーティストの郷ひろみさん、女性誌で人気のカリスマ主婦モデル・富田リカさんを起用した新TV-CM『街かど』編を、2007年9月8日（土）より全国でオンエア開始いたします。



マンダム「Produce 髪色輝くヘアカラー」
新TV-CM「街かど」編（15秒）

■マダム「Produce 髪色輝くヘアカラー」について

『Produce(プロデュース)』は、大人の女性のエイジングヘアケアブランドです。ターゲットは、白髪だけでなく、「髪のうるおい感がなくなりパサついてきた」「ツヤがなくなってきた」「ハリ・コシに欠けスタイリングしにくい」など、顕著に髪質の変化を感じるようになるといわれる40～50代の女性。独自の毛髪加齢研究をもとに、ただ白髪を隠すだけでなく、つややかで美しい髪色に染め上げるヘアカラーと、うるおい・ツヤ・ハリ・コシを与える髪美容液を提案し、ミドル女性のおしゃれなライフスタイルを応援していきます。

■TV-CMについて

◇郷ひろみさんがカリスマ主婦モデル・富田リカさんとCM初共演◇

『Produce 髪色輝くヘアカラー』のイメージキャラクターには、アーティストの郷ひろみさん、モデルの富田リカさんを起用しました。

昨年デビュー35周年を迎え、希代のエンターテイナーとして、老若男女の幅広い世代から支持を集めている郷ひろみさん。今年も神奈川・ハーモニーホール座間を皮切りに、全国44ヶ所・46公演のコンサートツアーを敢行するなど、ますます精力的な活動を見せています。

また、富田リカさんは、40代前後の女性向けファッション誌「STORY(ストーリー)」の読者モデルとして、41歳の時にデビューしたカリスマ主婦モデル。多くの主婦、OLが憧れる美貌、抜群のスタイルもさることながら、幼児教室の講師を務め、女子大に通い心理学を学ぶなど、そのアクティブな生き方が世代を超えて注目を浴びています。

そんな自らのライフスタイル、ファッションを通じて、ミドルエイジの人々に勇気を与えている2人の存在感、イメージが、『Produce』が提案する“40代からは髪のエイジングケアでおしゃれを”というメッセージにぴったりマッチすることから、今回の起用が決まりました。

◇CMソングは郷ひろみさんが歌う、あの名曲『青い珊瑚礁』◇

新TV-CM「街かど」編では、郷さんを登場させることで、従来の白髪染めのCMにはない、男性の目線から見た“女性の髪の美しさ”を演出。クルマのウィンドウを鏡代わりに、髪を直している富田さんの美しさ、自然光でキラキラ輝くヘアスタイル、そしてクルマの中から突然現れる、サプライズ的な郷さんの登場場面など、見どころ満載のCMに仕上がりました。中でも最大の見せ場は、郷さんがあの『青い珊瑚礁』を替え歌で熱唱するシーン。同曲は、80年代ポップスの大ヒット曲として広く知られていますが、今回、郷さんがカバーし、CMソングに採用しました。初CMながら、堂々としたお芝居、澁刺とした表情を見せる富田リカさんと、そんな彼女を優しく包み込む郷さんの演技と歌声、『青い珊瑚礁』の懐かしいリズムに、ぜひご注目ください。

■CMストーリー

天気の良い、とある一日。街かどに停まっているクルマのウィンドウを鏡代わりに、立ち止まって髪を直している富田さん。バックでは『青い珊瑚礁』のイントロが流れ始めます。髪を整え、ご機嫌な様子の横顔がアップで映し出されると、満足そうな笑顔を浮かべ、颯爽と立ち去っていく富田さん。真っ白なシャツの背中にかかる美しい髪が、風でなびいています。

次の瞬間、先ほどまで富田さんが見ていたクルマのウィンドウが下りていくと、そこに現れたのは何と郷さん。富田さんが立ち去った方向に視線を送りながら、「あ～ アナタの～ 髪は～♪」と歌い出します。続いて、富田さんの後ろ姿のアップ。カメラは、自然光でキラキラ輝く、彼女の美しい髪を印象的に捉えています。

「髪色輝くヘアカラー、ついにデビュー」というナレーションで締めくくります。

本CMを通じて、『Produce 髪色輝くヘアカラー』を使っている女性が明るく元気で、キラキラ輝いているイメージを印象的に訴求しています。

■ Produce 髪色輝くヘアカラー「街かど」編 ストーリーボード(15秒)



♪～(「青い珊瑚礁」イントロ)



♪あ～
♪アナタの～



♪髪は～



NA)プロデュース

NA)髪色輝くヘアカラー

NA)ついにデビュー

■撮影エピソード

◆35°Cの猛暑の中でロケ撮影◆

撮影は8月中旬、瀟洒なルネッサンス調の新築オフィスビルが立ち並ぶ、都内の広場で行われました。芸術の都・イタリアの市街地を彷彿とさせる街並みに、植え込みや看板の美術セットをいくつか追加し、さらにオシャレな風景を創出。全体として、『Produce』を使っている女性(富田さん)が、キラキラ輝いて見えるようなイメージのセットを目指しました。また、背景がにぎやかに映るよう、若い女性を中心に、30名のエキストラも配置。気温35°Cを超える猛暑の中、何度もリハーサルを繰り返しました。

◆美しい立ち居振る舞いに視線釘付け◆

当日は、富田さんがクルマのウィンドウを鏡代わりに覗き込むシーンからスタート。「おはようございます。よろしくお願いします!」と、元気良く挨拶しながら現場入りした富田さんは、さっそくモニター前にいた監督のもとを訪れ、今回の演出について、レクチャーを受けていました。薄手のシャツに、スカートを合わせた衣装は髪の色が美しく見えるよう、上下共に白で統一。スタイルの良さが際立つ衣装もさらりと着こなす姿には、その場の誰もが視線釘付けとなり、エキストラ、スタッフの間から、何度も感嘆のため息が漏れ聞こえてきました。

◆富田さん初のCM撮影◆

富田さんにとっては、今回が初めてのCM撮影。ふだんとは勝手が異なる炎天下のロケ撮影、さらには別撮りとはいえ、お相手が大スター・郷ひろみさんということで、撮影当初はかなり緊張している様子でした。それでも監督から「もう少し前かがみで」などとアドバイスを授かりながら、ワンカットごとに吹き出す汗を拭い、水分を補給し、時には保冷剤(氷)を首の後ろに当てて、黙々とテイクを重ねていた富田さん。ウィンドウを覗き込んで、立ち去るまでの一連の流れを約40分間、都合11テイク撮り終えると、ようやく監督から「富田さん、バッチリです!」という声がかかりました。思わず笑顔を浮かべ、「ありがとうございます!」と返した富田さん。炎天下の中、途切れることのなかった集中力とその頑張りには、さすがのスタッフも頭が下がる思いでした。

◆持ち前の明るさと笑顔に支えられた現場◆

続いて、カメラの位置を変え、覗き込みカットのアップ、クルマから立ち去る後ろ姿を順番に撮影。富田さんの側には常にレフ板を抱えたスタッフが並行して歩き、後ろ髪が風で揺れるシーンでは送風機を使い、真夏の炎天下の中で大掛かりな撮影となりました。最後に、遠めからカメラに向かって歩いてくる正面のカットを撮影して、富田さんのパートは終了です。終始笑顔絶や

さず、持ち前の明るさで周囲を盛り上げ、ハードな撮影を乗り切った富田さん。監督やスタッフ、エキストラに向かって深々と頭を下げる彼女に、周囲から割れんばかりの拍手と歓声が沸き起こりました。

◆元気な郷さんのパワーでスタッフも回復◆

撮影場所に面した控室のビル入口から郷さんが姿を現しました。エキストラ、一般の人々が取り囲む石畳の広場を渡って、クルマのそばにたどり着いた郷さんは、さっそく「よろしくお願ひします！」と監督、カメラマンらとがっちり握手。「僕はこの中ですよね」とクルマを指差し、颯爽と後部座席に乗り込みました。「視線はカメラ目線でいいですか？」「僕の座る位置はこの辺で大丈夫ですか？」「さあ、行こうか！」などと、積極的にスタッフと言葉を交わし、現場を盛り上げていた郷さん。朝からの撮影準備と進行、さらには折からの猛暑で、少々バテ気味だったスタッフも、元気な郷さんにパワーを分けてもらい、すっかり撮影開始時のテンションを取り戻していました。

◆演技に取り組むプロ意識の高さ◆

今回、郷さんの出演シーンはワンカットのみ。事前にレコーディングしたご本人の歌声を現場で流し、それに合わせて郷さんが口ずさむ姿を撮影しました。歌声、表情はバッチリでも、ウィンドウが下がるタイミングや背景のエキストラの動きがなかなか思い通りに行かず、何度も同じ演技を繰り返すことになりましたが、時折、自ら「もう1回行きましょうか」「もうひとつ、表情を抑えたヤツ行ってみましょう」と進言するなど、スタッフを気遣っていた郷さん。また、歌っている最中の視線について、カメラ目線か否か議論になった場面では、クルマから降りて、モニター前へ足を運び、監督らと一緒に意見を交わすなど、演技に取り組むプロ意識の高さが窺われました。

◆郷ひろみさんがあの 80 年代ポップスの名曲を熱唱◆

本 CM の目玉は、何と言っても郷さんが歌う『青い珊瑚礁』の替え歌。1980 年に発売され、大ヒットした同曲は、言わずと知れた 80 年代ポップスの代表曲です。今回の企画を持ち込んだ当初から、郷さん自身、「面白いね！」と非常に乗り気で、撮影をとっても楽しみにしていたのだとか。本編で流れるのは「あ～ アナタの～ 髪は～ ♪」というわずかなフレーズですが、撮影では何度かノリノリでその続きも披露し、周囲のスタッフを喜ばせていました。ミドルエイジを代表するスーパースターの、ここでしか聴けない貴重な歌声に、ぜひともご注目ください。

■出演者プロフィール

郷 ひろみ(ごう ひろみ)

生年月日 : 1955 年 10 月 18 日 (51 歳)
出身地 : 福岡県
血液型 : A 型

富田 リカ(とみた りか)

生年月日 : 1962 年 3 月 8 日 (45 歳)
出身地 : 神奈川県
血液型 : A 型

■CM概要

タイトル : マンダム Produce 髪色輝くヘアカラー 「街かど」編(15秒)
出演 : 郷 ひろみ／富田 リカ
撮影時期 : 2007 年 8 月
撮影場所 : 都内広場
放映開始日 : 2007 年 9 月 8 日(土)
放送地域 : 全国

■制作スタッフ

広告代理店	電通 関西支社
制作	渡辺企画
SCD	石井 達矢
CD/PL	山崎 隆明
PL	赤松 隆一郎
AD/PL	高木 大輔
プロデューサー	石田 俊一
AP	高島 鉄平
PM	中新 佳宏/筒井 創太
演出	堂島 銀次
撮影	村上 松隆
照明	伊藤 春夫
スタイリスト	大久保 篤志/松島 三季
ヘアメイク	富安 清志/二法田 諭
ヘアカラーリスト	西海 洋史
音楽	日下 好明
出演	郷 ひろみ/富田 リカ

<商品に関するお問い合わせ先>

株式会社マンダム PR担当

本社：酢谷 TEL 06-6767-5013 FAX 06-6767-5041

東京：下川 TEL 03-5204-9085 FAX 03-5204-9086

<CMに関するお問い合わせ先>

株式会社 電通パブリックリレーションズ 西日本支社

担当：熊野 TEL 06-6342-3369 FAX 06-6342-3377

〒530-0003 大阪市北区堂島2-3-5